

## Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	キャリア基礎論					英語コミュニケーション( ) 留学( ) ビジネス・キャリア(○) ホテル・観光(○) オフィス情報(○) 医療事務・医療秘書(○) スポーツ健康(○) 大学編入(○) グローバル(○)				
英文科目名称	Career Basic Theory									
科目コード	534114	授業形態	講義	単位数	2					
教員氏名	隈元 正行		年次配当	1年次	前期					
授業概要及び授業方法	<p>先行き不透明なグローバル時代を迎える人生の生き方や考え方があります多様化し、一方では情報過多により人の生き方が刹那的になりやすい環境にある。そのような時代に生きる新入生が、今の立ち位置を確認し、これから在り方生き方にについて思考・討論したくましく生きていく力を育成する。</p> <p>また、従来の終身雇用の時代から「自ら仕事を選択しながらキャリアを形成していく時代」に社会が変動している昨今、自分の生き方や人生における役割等について思考・討論し、自ら主体的かつ積極的に社会と関わり、社会との「つながり」を持って生きようとする姿勢や態度を育成する。講義と討論を繰り返しながら、学生のコミュニケーション能力を高めていくことも大きな目標である。</p>									
関連する科目	キャリア入門		学習成果との関係		①②					
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>授業概要、授業の進め方等について説明。生きるとはどういうことかについて考える。</li> <li>夏目漱石の「こころ」から生きる意味について考える。</li> <li>自己理解を深める①。自己概念とは。「ライフステージ」と「ライフロール」について学ぶ。</li> <li>自己理解を深める②。他者との対話から内在化・外在化の視点について学ぶ。</li> <li>自分の考えを整理し伝える①。自分の考えをわかりやすく伝えるスキルについて学ぶ。</li> <li>自分の考えを整理し伝える②。説得力のある議論の仕方にについて学ぶ。</li> <li>さまざまなコミュニケーション①。社会スキルについて学ぶ。</li> <li>さまざまなコミュニケーション②。人間関係で重要なアーションについて学ぶ。</li> <li>キャリア形成。エドガー・シャインの「キャリア・サイクル」と「キャリア・アンカー」</li> <li>就職面接の準備①。グループ面接と個人面接のスキルについて考える。</li> <li>就職面接の準備②。コミュニケーション能力が重視される理由。ティスカッションの評価</li> <li>他者の意見を聞き評価する技術。反論とは。反論の伝え方と配慮について学ぶ。</li> <li>自分の意見と他者の意見を比較する。議論の比較、比較と価値観等について学ぶ。</li> <li>自分の意見と他者の意見をまとめた。議論の総括、総括の機能・方法・考え方について学ぶ。</li> <li>サニー・ハンセンの理論。人生の4つの役割。ライフ・プランニングの6つの課題</li> </ol>									
授業時間外の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の予習を課す。事前に読んでおく(30分程度)</li> <li>授業の復習としてジャーナルを提出する(1時間程度)</li> </ul>									
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>討論を通して、自分の考えをわかりやすく発言できるようになる。</li> <li>価値観や生き方について思考し自分の将来についてヒントを得る。</li> <li>就職についての基本的なスキルを身につける。</li> </ul>									
課題に対するフィードバック	提出されたジャーナルにはコメントと評価をつけて返却する。			評価方法	ジャーナル60%、試験40%					
テキスト	「大学1年生からのコミュニケーション入門」(中野美香著、ナカニシ出版)									
参考書	必要に応じてハンドアウトを配布する。									
備考	授業中は討論に積極的に参加し、各自何か一つ以上は学ぶことを習慣にしたい。授業は国家資格キャリアコンサルタントの資格を有する教員が行う。									